



教育目標

明るく思いやりのある子(きよく)
進んで学ぶ子(かしこく)
健康でねばり強い子(たくましく)

栄養士 宮城葵先生の食育講話「マナーを守って食べよう」

9月12日(水)に学校給食協同調理場の栄養士 宮城葵先生(写真1)を講師に、「マナーをまもって食べよう」と題して、幼稚園児に食育講話を実施しました(写真2)。

「マナーをまもってたべよう」のお話で、食事のマナーは、「どうやったら、みんなが楽しく食事ができるかというお約束です。」と、幼稚園生にわかるようにお話してくれました。その中でも3つ、「正しい姿勢で食べる。正しいおわんの持ち方をする。正しいおはしの持ち方をする。」にていねいに、お話してくれました。

子ども達は、この3つのことに気をつけて給食をいただいていた。お話を聞いて、すぐに行動に移すことができる松田幼稚園生は、本当にすごいと思います。そのあと、正しいおはしの持ち方を巨大なモデルでわかりやすく説明していただき、さらに、持ち方のわからない子ども達へ、個別の指導をしてくださいました(写真3)。

これからも感謝の気持ちを忘れず、おいしい給食をマナーを守っていただきましょう。給食の献立を作成している葵先生、いつもありがとうございます。

そして、今日は、子ども達のために食事の際のマナーについてお話をしていただき、本当にありがとうございました。



写真1 講師の葵先生



写真2 食育講話を聞く幼稚園児



写真3 正しいおはしの持ち方を指導

幼稚園児と祖父母との交流会

敬老の日を間近に控えた9月14日(金)、幼稚園児と祖父母との交流会を行いました。たくさんの祖父母の来園に子ども達は大喜びでした。子ども達が司会をしての交流会のスタートは、とても和やかでした。わらべうたを動作をつけながら歌う子ども達は、とてもうれしそうでした。ふれあいわらべうたでは、大きな円を作って、ふれあいながら、「ちんちきやま」や「いーゆぬみー」を歌いました。それが終わると、いよいよ「こま作り」です。祖父母の皆さんにお手伝いしてもらいながら、「キャップゴマ」「折り紙ごま」「ぎしぎしごま」の3種類のごまづくりにチャレンジです。どの子も目をキラキラ輝かせながら、こま作りに集中していました。作り終わると、こまを回し始める子ども達。さっそく、手作りこま回しを披露しました。どの子も、自分で作ったこまを自慢げに回していました。その次は、今、練習している本物の「こま回し」を子ども達が、上手に回して見せてくれました。おじいちゃんも昔取った杵柄を活かし、子ども達の前で、こま回しを披露してくれました。投げ出したこまを手ですくうおじいちゃんの姿に、目を丸くしてびっくりしている子ども達がとてもかわいかったです。

終わりの会では、感想を发表或、プレゼントを手渡したりと、笑顔がいっぱいあふれました。お忙しい中でのご参加、どうもありがとうございました。

交流会プログラム

- 1 はじめの会
 - 2 わらべうた披露
 - ・さんらうんちゅ ・3月3日
 - ・いーがらさー ・すーりぐんばぐんば
 - ・たなげーうたげー
 - 3 ふれあいわらべうた
 - ・ちんちきやま ・いーゆぬみー
 - ・いっちくたっちく・あつたるとーとーめー
 - 4 こま作り
 - ・キャップゴマ ・折り紙ごま
 - ・ぎしぎしごま
 - 5 こま回し披露
 - ・つくったこま ・こままわし
 - 6 終わりの会
 - ・感想発表 ・プレゼント贈呈 ・記念撮影
- 昼食(そーみんちゃんいっしょ)